

独立役員届出書

1. 基本情報

会社名	株式会社エイチ・アイ・エス	コード	9603
提出日	2022/12/26	異動（予定）日	2023/1/26
独立役員届出書の提出理由	定時株主総会にて社外取締役の選任議案が付議されているため。（新任3名）		
<input checked="" type="checkbox"/> 独立役員の資格を充たす者を全て独立役員に指定している（※1）			

2. 独立役員・社外役員の独立性に関する事項

番号	氏名	社外取締役/ 社外監査役	独立役員	役員の属性（※2・3）													異動内容	本人の 同意	
				a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	該当 なし			
1	梅田 常和	社外取締役	○														○		
2	鍋島 厚	社外取締役	○														○		
3	大和田 順子	社外取締役	○														○	新任	有
4	香川 進吾	社外取締役	○														○	新任	有
5	金子 寛人	社外取締役	○														○	新任	有

3. 独立役員の属性・選任理由の説明

番号	該当状況についての説明（※4）	選任の理由（※5）
1		アーサーアンダーセン・アンド・カンパニーのパートナーや、英和監査法人（現 有限責任あずさ監査法人）の代表社員を歴任し、独立して公認会計士梅田会計事務所を設立するなど、公認会計士として、財務及び会計に関する豊富な経験と知見を備えられているほか、企業経営にも参画されていることに加えて、これまでの当社社外監査役、監査等委員である社外取締役としての経験、知見、業績、培われた見識が、監査等委員会の職責遂行に資するものと期待されることから、監査等委員である取締役及び社外取締役候補者といたしました。 当社と梅田常和氏との間に特別な利害関係はなく、一般株主との利益相反が生ずるおそれはないと考えております。
2		東京海上火災保険株式会社（現 東京海上日動火災保険株式会社）での伝統的な大企業の組織運営と、株式会社ハーバー研究所でのベンチャー的な上場企業の経営など、豊富な経験や知見を備え、企業倫理とコーポレート・ガバナンスに対する卓越した識見を活かし、独立して客観的な観点から当社の経営に対して助言と提言が期待でき、監査等委員会の職責を遂行していただけるものとして、監査等委員である取締役及び社外取締役候補者といたしました。 当社と鍋島厚氏との間に特別な利害関係はなく、また常務理事を兼務している一般社団法人 昭和会館と当社との間にも特別な利害関係はなく、一般株主との利益相反が生ずるおそれはないと考えております。
3		日本電信電話株式会社（現 NTTコミュニケーションズ株式会社）では、支店の経営企画部、支社広報部、本社国際部、人事部などで多様な経験を積み、リクルートでは、人事ソリューションを扱うシステム開発を含めた仕事に携わるなど、人事採用教育関連・IT等に関する知見が深く、さらには、上場企業の顧問・社外取締役を歴任し豊富な業務経験や識見を備えています。このような経験や実績は、当社取締役会の意思決定に資するとともに、当社企業グループの事業領域の拡大とグローバル展開、そして持続的な成長と企業価値向上に寄与されることが期待されるため、社外取締役候補者といたしました。 当社と大和田順子氏との間に特別な利害関係はなく、また顧問を兼務している株式会社東京一番フーズ、社外取締役を兼務している株式会社アルバイトタイムス及びイオンモール株式会社と当社の間にも特別な利害関係はなく、一般株主との利益相反が生ずるおそれはないと考えております。
4		富士通株式会社において長年にわたりネットワークサービス、デジタルサービスを推進し、ICT（情報通信技術）及びDX（デジタル変革）の高い見識を有しています。また株式会社富士通総研では代表取締役として経営に参画し、経営者としての豊富な経験と識見を備えています。このような経験や実績は、当社取締役会の意思決定に資するとともに、当社企業グループの事業領域の拡大とグローバル展開、そして持続的な成長と企業価値向上に寄与されることが期待されるため、社外取締役候補者といたしました。 当社と香川進吾氏との間に特別な利害関係はなく、社外取締役を兼務している古野電気株式会社及びミストップ株式会社と当社の間にも特別な利害関係はなく、一般株主との利益相反が生ずるおそれはないと考えております。
5		アーサーアンダーセン会計事務所においてグローバルな視点を培い、公認会計士として長年にわたり、企業を取り巻く様々な課題に携わるなど、監査や会計コンサルに關する豊富な経験と高い見識を有しています。また、法人マネジメントの一員として経営にも参画し、経営者としての知見を備えています。このような経験や実績は、当社取締役会の意思決定に資するとともに、当社企業グループの事業領域の拡大とグローバル展開、そして持続的な成長と企業価値向上に寄与されることが期待されるため、社外取締役候補者といたしました。 当社と金子寛人氏との間に特別な利害関係はなく、所長を兼務している金子寛人公認会計士事務所、社外取締役監査等委員を兼務している株式会社Doctorbookと当社の間にも特別な利害関係はなく、一般株主との利益相反が生ずるおそれはないと考えております。

4. 補足説明

--

※1 社外役員のうち、独立役員の資格を充たす者の全員について、独立役員として届け出ている場合には、チェックボックスをチェックしてください。

※2 役員の属性についてのチェック項目

- 上場会社又はその子会社の業務執行者
- 上場会社又はその子会社の非業務執行取締役又は会計参与（社外監査役の場合）
- 上場会社の親会社の業務執行者又は非業務執行取締役
- 上場会社の親会社の監査役（社外監査役の場合）
- 上場会社の兄弟会社の業務執行者
- 上場会社を主要な取引先とする者又はその業務執行者
- 上場会社の主要な取引先又はその業務執行者
- 上場会社から役員報酬以外に多額の金銭その他の財産を得ているコンサルタント、会計専門家、法律専門家
- 上場会社の主要株主（当該主要株主が法人である場合には、当該法人の業務執行者）
- 上場会社の取引先（f、g及びhのいずれにも該当しないもの）の業務執行者（本人のみ）
- 社外役員の相互就任の関係にある先の業務執行者（本人のみ）
- 上場会社が寄付を行っている先の業務執行者（本人のみ）

以上のa～lの各項目の表記は、取引所の規則に規定する項目の文言を省略して記載しているものであることにご留意ください。

※3 本人が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「○」、「過去」に該当している場合は「△」を表示してください。近親者が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「●」、「過去」に該当している場合は「▲」を表示してください。

※4 a～lのいずれかに該当している場合には、その旨（概要）を記載してください。

※5 独立役員の選任理由を記載してください。